

# いつ起きるか分からない地震に備えて



能登半島地震の被災状況

市では、地震などの自然災害に強いまちづくりを進めています。ここでは、地震に備えるために市民の皆さんの住宅などを対象に行っている無料相談会や補助制度を紹介します。

## いま一度耐震性の確認を

元日に発生した能登半島地震では、最大震度7を観測し、多くの建物が倒壊するなど、甚大な被害を受けました。倒壊した家屋は、耐震基準が改正される昭和56年以前に建てられたものが多くを占めていたと言われています。

全国的にも近年地震が頻発し、本市でもいつ大地震が発生してもおかしくない状況です。

命や財産を守るため、自宅の地震に対する強さ(耐震性)について、いま一度確認をお願いします。

## 住宅無料耐震相談会を毎月開催しています

市では、住宅の耐震性に関する無料の相談会を開催しています。自宅の耐震性について、気になることや心配なことがある人は、まずは相談会を利用してみませんか。

## 耐震化・危険ブロック塀除却費用を補助します

市では、市に登録された住宅耐震診断士に依頼して行う耐震診断の費用のほか、診断の結果、耐震性が低かった場合に行う耐震改修工事の費用に対して補助を行っています。

また、市内業者を利用して、道路に面した危険なコンクリートブロック塀などを除却する場合に、その費用を補助します。

補助を受けるには事前の申請が必要です。申請方法などの詳細は市ホームページ(<https://www.city.narita.chiba.jp/kurashi/page170100.html>)を確認してください。

### 住宅耐震診断補助金

補助額 住宅の耐震診断にかかった費用の3分の2(上限8万円)

### 住宅耐震改修工事補助金

補助額 住宅の耐震改修工事にかかった費用の3分の1(上限50万円)

### ブロック塀等除却補助金

補助額 危険なコンクリートブロック塀などの除却にかかった費用の2分の1(上限10万円)  
※くわしくは建築住宅課へ。

日時 4月16日(火)、5月19日(日)、6月13日(木)、7月20日(土) 午前9時～正午、午後1時～4時 (8月以降も月1回開催)

会場 市役所5階501会議室

(6月13日は市役所5階503会議室。5月19日、6月13日の午後は自宅に出張可)

内容 住宅などの耐震性や耐震診断・耐震改修工事の方法などを建築士に相談

対象 一戸建て住宅または併用住宅(居住部分が総床面積の2分の1以上のもの)・共同住宅のいずれかを市内に所有している人

定員 (1日当たり) 6組(先着順)

持ち物 図面(ない場合は柱と壁の位置が分かる間取り図)

申込方法 開催日の2日前土・日曜日、祝日を除く(までに直接または電話で建築住宅課(市役所5階 ☎20・1564)へ

20・1564)へ